



矢巾町のシンボル「南昌山」は標高 848m、昔から「青龍大権現がすむ山」として山頂に雨乞い信仰の獅子頭が奉納されています。

家族向けのハイキングコース、上級者向けの前倉コースなど自然とふれあう憩いの場としても親しまれています。

また、宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」の舞台とも言われています。

詩人・宮沢賢治がたびたび訪れていたと言われる『南昌山』。麓には煙山ひまわりパークが広がります（約 40 万本のひまわりの見頃は毎年 8 月中旬）

夏

矢巾の四季

Summer

Four Seasons of Yahaba



矢巾町の花鳥木である「ゆり」。

以前は町内のいたるところに自生していたゆりですが、現在は数が減少しているため保全活動を行っています。7月中旬に森山パストラパークや城内山で眺めることができます。

矢巾町営キャンプ場は、煙山ひまわりパークに隣接しており、自然を満喫するには絶好の場所です。

先般、簡易水洗トイレを設置するなど、利用しやすい環境も整備しました。アクセスも良好で、年々利用者が増えています。

